

保 育 か な が わ

発行所 横浜市神奈川区
 沢渡4の2
 神奈川県社会福祉
 協議会保育分科会
 神奈川県保育会
 発行人 鈴木 萬 吏
 題 字 故 内山岩太郎 筆

神奈川県保育会新会長

鈴木 萬 吏

比度安部龍蔵先生御退任により
 県社協保育分科会委員長及び県保
 育会長に就任いたしました。全国
 の保育界に高名な大先生の後任と
 して若輩の称がびつたりの私です
 がこの大役を果たすべく誠心誠意只
 管努力してまいる所存でございま
 すので何卒宜敷御指導御鞭撻をお
 願い申し上げます。

保育分科会は神奈川県所管及び
 川崎市所管の全保育所で組織して
 いる県保育会と横浜市所管の全保
 育所で組織されている横浜市社協
 保育福祉部会とにより構成され神
 奈川県全域の公私の全保育所によ
 る唯一の組織であります。この場
 の積極的活用が全神奈川の保育の
 為に機能するわけであり日保協県
 支部・横浜支部、私保連県支部、
 県民間保育園連盟の各代表者にも
 分科会の運営に御協力いただき小
 異をすて大同につき県下の公私の
 全保育関係者の共通の場として充
 実発展をはかってまいりたいと存

おせわやうござい
 ます。よろしくご指導

じますので宣敷お願いいたします。
 県保育会につきましてはこれま
 での諸会合で御挨拶申しあげまし
 たことですが、施設の社会化が叫
 ばれる今日保育所を地域福祉活動
 の中核にすべく、保育所をコミュ
 ニティセンターに”して行く為の
 諸般の研究と実践をすすめよう
 ではありませんか！次に従前委員
 会や会長なりが有していた会の諸
 般の活動を各種の委員会を設けこ
 の委員会に委ねこの委員には委員
 会の性格により園(所)長・従事
 者更に学識経験者の御参加も配慮
 し本会事業の進展を期するもので
 あります。事務局も富田英雄、岩
 瀬保育園長に局長に御就任いただ
 き充実整備いたしました。

又父母の日や保育まつり等保母
 会との協力はもとより調理関係者
 の会組織結成も検討いたしてお
 りますが山積する諸問題に押し潰さ
 れそうな浅学非才の私です重ねて
 御支援のほどお願い申し上げます。

神奈川県保育会前会長

安部 龍蔵

保育関係の皆さま、益々お元氣
 で児童福祉の向上に御精進をお喜
 び申します。
 私、昭和三十四年以來、神奈川県
 保育会と県社協保育分科会の委員
 として働かしていただき、四十三
 年には副会長、つづいて四十七年
 会長と分科会委員長に委嘱され
 今日に至りましたが、去る三月三
 十一日一身上の都合により任期中
 途で辞任させていただきます。
 在任中執行部役員始め県内施設長
 保母会の各先生方、関係機関の皆
 様に尊い御指導と御鞭撻を賜わり
 ましたことを、ここに厚く御礼申
 しあげます。
 私は幼くして生母に死別し、二度、
 三度と母が色々な事情でかわり、
 祖父母を中心にした厳格な家庭訓
 育をうけ、無学無智な人の子乍ら
 一面淋しがりやでおひとよしと言
 われてきました。
 こうした性格で会長として、これ
 と云う政治力もなく、只何事も子
 が母に甘える如く、真実一路に合
 掌の姿で、一つ一つに努力して参
 りました。

「神奈川県保育会」は公私の施設
 長を中心に、これを取りまく所の
 保育者の県内只一つの組織であり
 ます。今后なお一層鈴木新会長を
 中心にした新執行部先生方の指導
 のもとに公私一体となつて県保
 育活動の前進を願うと共に、各施
 設が乳幼児の養護と教育に情熱を
 もつて益々努力する上に、会員(施
 設)相互の愛と誠の結びあいを強
 め歴史ある県保育会をまもり育
 てていただきたいと、懇願する次第
 です。尚県保育会会長・辞任にとも
 ない、いくつかの県の関係役職と共
 に全国保育協議会の常任協議員並
 びに総務部長も退任いたしました。
 これらに関係のあつた先生方にも
 長い間の御厚情を心より感謝申し
 あげます。
 施設長先生、保母先生、みなさま
 の母心に勝る御厚情を胸に/限ら
 れた余生を、更に夢多く福祉と教
 育に精進させていただき御愛情に
 報いたたく存じます。
 先生方も、お元氣で、保育者とし
 ての誇りと情熱を、いつまでも子
 供たちのために役立てて下さい。

第13回 神奈川県保育事業大会

年毎に厳しさを増し社会環境の悪化に伴い多くの問題を含む今日の子どもを取り巻く現状と、多様化する保育ニーズに対応するため着実な努力向上が強い使命とされている。本年は国際児童年の記念すべき年であることを深く心にとめ、子どもの置かれた厳しい現実を直視して調和のとれた保育の一層の充実発展を促進し地域のニーズに応えることをねがい、神奈川県保母会と共催し神奈川県・川崎市及び県川崎市両社協の後援を得て第13回神奈川県保育事業大会が4月21日(土) 県社会福祉会館で盛大に開催された。準備段階としては昨夏主催県として関東ブロック大会を長い準備期間をかけた箱根で成功させ、その記憶もさめない年度末2月の連絡協で本年関東大会が次期主催県の都合で例年より一ヶ月早い6月上旬開催と決まり、たまたま会では前会長の中途辞意表明がありその慰留と後任決定に加え一部地区選委員の交代があった等手順が違い慌しさの中に意見積み上げのためにもと4月開催を目指して始動した。

当日は早朝より協力して会場設営を分担し参加者は会場に溢れた。

午前中関係各方面の来賓を迎えその力強い祝辞と朗読された児童憲章の一字一句に感懐を新たにしつつ式典が繰りひろげられた。その席上県内保育事業永年動続者として選ばれた38名の園長、保母、調理員の方々が表彰され、併せて叙勲、大臣表彰、保母賞受賞者等8名に対し記念品が贈られ参加者の祝福を受けた。

午後は園長部会、保母部会に分散し「生命を守り、ぬくもりある保育をめざして」を研究テーマの主題とする各主論者の研究発表を中心に、箕原中央児童相談所長、富田湘南福祉センター理事長、正木日本体育大学体育研究所長、半沢桜山保育園園長等各氏の助言者をはじめ、活発な意見交換、多数の質疑応答が交され終始熱気に溢れた研究討議が進められて、新潟における関東ブロック保育研究会会への意見積み上げが計られ盛会であった。

参加者は華やかかつ厳しゆくな式典の盛儀と、多岐にわたるテーマそれぞれの部会における研究討議をとおして稔りある一日を過し、明日への保育実践に大きな活力を得て散会した。

新任保母 激励会

五月十二日午後一時昭和五十四年度新人保母激励会が、神奈川県社会福祉会館講堂において、朝比奈園長の司会のもとに、参加者三〇〇人で開催されました。

鈴木花枝保育会副会長の開会のことばにつづき、主催者鈴木萬吏保育会々長が現在の保育会の動き、保母会に対する応援などを含めきびしさの中に温みのあるあいさつとなし、保母が緊張する中で来賓の激励のことばをいただきました。先づ、県知事代理として、橋爪県児童課長がユーモアタップリに、続いて、川崎市長代理高木保育第一課長と、村上保母会副会長がそれぞれの立場から励ましをなさいました。

第一部の式典を終り、記念講演「保母の使命と役割」―保育の原点をさぐる―と題して、クラーク学園理事長、前和泉短期大学々長中島武夫先生からお話をききました。全員熱心にペンを走らせていたようです。

アトラクションは前年と同じ、古宇田亮順氏のパネルシアター、

身振り、手真似、そして楽しい歌で、会衆を引きつける技術は、保育者にとって、今後の保育実技に役立つでありましょう。実演に感心し、笑いと楽しさにあふれたひと時であったことは、一同の喜びでありました。

例年、記念講演までは我慢して坐っていて、休憩時間から次第に人数が減ってしまうふん困気でしたのに、今年は殆んど全員が最後まで残り、閉会後ともに椅子を片附けるといふ状況で、ここにも最近の保育者の心構えがうかがえたのもしさを感じました。

年々この激励会も人数と熱心さが増します。今年の保母は特に真面目であり、素直であることを思われます。今后これらの保育者が成長していった時には、保育会が益々発展し、すべての者が心を一つにして地域に根ざした保育がなされていくものと考えられ、又そのように願いつつ盛会であったこの会も参加者会員に記念品として音楽リズムの本が配布され閉じることができました。

尚今回準備のために保育会役員が努力されたこと、殊に事務局は用意・片付けまで終始力をそそがれたことに感謝いたします。来年は更に活発なものとなってこの会が運営されるように祈ります。

関ブロック神奈川大会を報告

鈴木 萬吏

第二十回の関東ブロック保育研究会大会は新潟県を当番県として開催されました。関東ブロックとはNHKのど自慢大会なら関東甲信越それに静岡を含む一都十県それに横浜川崎の両政令市を加えた十三都県市からなっています。ですから当神奈川県では十三年間に三回も県内で大会が開催されることになりました。全体会分科会が開催できてしかも全員が宿泊でき経費もまあまあそれが全部一ヶ所ですむとなると箱根小涌園くらいしかないというのが現状です。ともあれ昨年の第一九回大会は神奈川県が当番県で開催され県保育会の会員の諸先生方、県保母会の皆さん方それに地元の箱根や小田原の献身的な御協力一年たつた今でも感激で胸が一杯になります。

さて大会に先だって年二回開催される関東ブロック保育事業連絡協議会が新潟市で五月七日八日と開催され六月の大会準備状況や運営についての打合せもなされましたが同県では交通等の関係もあり県内の会議も宿泊の要ある地域も

養成校長との懇談会

県下の多くの施設で、有資格保母が不足して困っていたとき、県内養成校の学生達の目標は、幼稚園教諭と、川崎の保母指向でした。学生達が大学して、「川崎へ川崎へ」と行ってしまふものから、民間の求人に対して養成校は、「何しろ、希望する学生が居りませんので」とか、「条件に合いませんので」、「遠いものですから」などと、あっさり断ってききました。それでも実習生だけは、毎年毎年必ずやってきましたから、「あなたの学校は、川崎市の附属なんです。ウチは実習はお断りですヨ」と、どなり出す園長もあつた程です。加えて、毎年の監査での、「有資格保母が不足しているの、充足させるように」とのキツイお達しに、「いっせ我々で保母養成校を作ろうじやあないか」という話しさえもあかり、実際に開校準備を始めた園長もありました。

これとて、立派なボスターや、良い条件を持った都庁や横浜市の職員が、数ヶ月も前に、それこそ、全国津々浦々歩いてしまつていて、我方は極めて苦戦を強いられるを得ませんでした。

このことが昔語りになりつつある現在、「保母養成校との懇談会」を、求人のためばかりでなく、「良い保母づくり」、「良い後輩づくり」の話し合いの場に発展させたいと考えました。その手始めとして、保母養成校の学長・校長の諸先生と親しく懇談できる機会を持つと六月四日にホテルリッチ横浜会館で懇親会を開きました。はじめの試みで、その主旨がよく伝わらなかつたとみえて、多くは実習担当の先生方でしたが、京浜女子大学の松本尚学長と、聖丘保育専門学校の中晋校長の両先生が、御多忙のところを差繰って出席して下さいました。お蔭で、夜の更けるのも忘れて、「大学における人づくり」や「これからの実習のあり方」などについて、なごやかなうちにも熱のこもつた討論に終始して、久し振りに充実した一夕でした。

◆神奈川県保母会の委員は、現在二十六名だそうです。正副会長は保母会の委員でもありますが顔見知りですが、あとの二十何人とは、しよつちゅう、お互いに社会福祉会館で会合をやりながら、実はめつたに会うことがありません。

◆昨年の、箱根で開かれた、関東ブロックの大会では、保母会の先生達がよく動いてくれましたが、とりわけ、箱根町の保母会の献身的な協力を忘れることができません。又昨年はじめて藤沢で開いた「保育まつりを祝う保母のつどい」は、藤沢市や鎌倉市の保母達の努力で大盛会でした。

◆そんなわけで、保母会との協調の機運が高まつた折も折、安部龍敬先生から鈴木萬吏先生へ、保母会長のバドンタッチが行なわれましてので、新会長の方針を、保母会に伝える絶好の機会でもあり、保母会との絆を更に強めたいとの考えから、保母会委員との懇談会を持つことに致しました。

保母会役員会との懇談会

◆今年度の「保育まつり保母のつどい」のパーティーは、「保母の日」に横浜で開きたいと考えておりますから、「保母の日」のつどいが音楽堂で開かれるなら、一番近いホテルリッチが良いと考えたので、保母会との懇談会は下見を兼ねて、ホテルリッチで、開くことにいたしました。

◆六月十四日の夕方、保母会の委員の殆んどと、保母会の委員十数名が集つて、懇談会を開きました。全員が胸に名札をつけることによつて、自己紹介の肩苦しさをとりのぞくアイテアが功を奏して、和気あいあいのうちに、話し合いの会は進行いたしました。

◆舟田新児童課長代理も出席してくださいだったので、懇談会は、いやが上にも盛りあげられました。

◆去年の「保育まつりパーティー」の感想や、今年の「保育まつり」への注文もでて、今年は、保母会と保母会が協力して「保育まつり保母のつどい」のパーティーを成功させよう。など熱っぽい討論が交され、時間切れを怨みつつ、実り多い懇談会を終了いたしました。

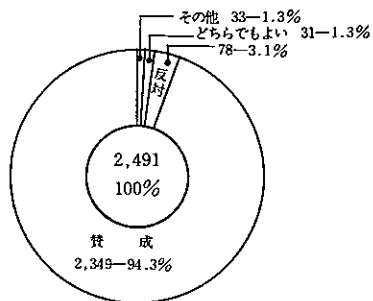
多く大変だと痛感しました。六月六日七日八日と三日間開催された第二〇回大会は新潟県の群馬県よりの越後湯沢町（川端康成の名作を偲び浪漫的探究をこころみられた方もあらうかと推察いたしますが？）千七百余名の出席者で満員の青少年スポーツセンターは太鼓のどろどろで大会開始研究発表記念講演で初日、二日目は、分科会があらちちらの旅館ホテルで開催され総会は三日目に開催され前回の報告を私がいたしましたので大会費料に印刷されておりミスプリントもないので読みあげるとは省略いたし無事終了しました。

宿では一月と一日遅れの富蒲湯など配慮してくれていましたが折角同じ宿にいながら県所管百十余名と川崎市の三十数名とは宴会が別で富田事務局長や小泉さんが一緒にしようと思つたが大広間の関係でどうにもなりません。本年の、二十一回の大会は長野県松本市で七月に開催されますが全国共通テーマのほかに同県で以前から取組んでいるテーマも加えることが予定されています。

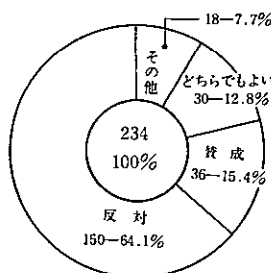
又、二十回の今年の全国大会は十月三十日から十一月一日鹿尾児島市で開催されます。（手造りのでんでん太鼓が記念品）本年の全国大会は秋田県と決定しています。

保育センター建設についてアンケートを実施した結果は次のとおりでした。

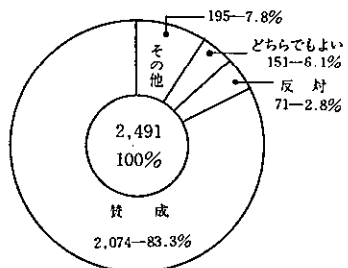
1. 建設についての賛否



3. 民間だけのためにあるべきだとの意見について(園長のみ)



4. 公立・民間すべてのためにあるべきだとの意見について



8. 管理運営方式について(園長のみ)

回答のあった19の内訳

- イ. 民営希望 9 (うち法人形態 4 運営委員会設置 1)
- ロ. 関係機関(行政等)と協力しての運営希望 6
- ハ. 公立民営希望 1
- ニ. 県立県営希望 1
- ホ. 運営経費について 拠出しない 1 県の補助金希望 1
- ヘ. 人員構成を事務員3名とするもの 1

8の参考(回答の実態)

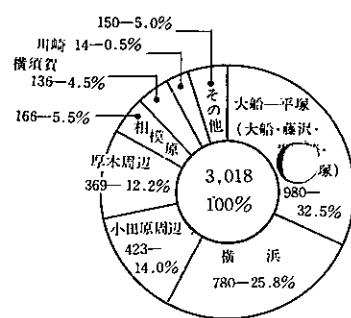
管理運営方式について(園長のみ) 回答19

県保育会運営管理	2	} 民営
法人形態	2	
社会福祉法人	1	
財団法人	1	
運営委員会設置	1	
民営	1	
県補助金により	1	
関係機関と協力して	6	
公立民営	1	
県立県営	1	
運営経費拠出しない	1	
事務員3名	1	

回収について

区分	対象数	回収数	回収率
保母会(保母・調理員等)	377	234	62.1%
保育会(園長)	2,797	2,257	80.7
合計	3,174	2,491	78.5

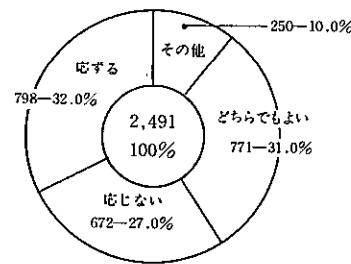
2. 希望建設場所について



(3地を限度に希望地をあげてもらった)

地名	園長	保母等	計	率
大船~平塚	94	886	980	32.5%
横浜	80	700	780	25.8
小田原周辺	27	396	423	14.0
厚木周辺	36	333	369	12.2
相模原	10	156	166	5.5
横須賀	8	128	136	4.5
川崎	14	0	14	0.5
その他	9	141	150	5.0
計	278	2,740	3,018	100

5. 拠出金に応ずるかどうかについて



7. 保育センターに希望する機能について

(あらかじめ予想する機能を掲げ数を制限しないで挙げてもらった)

	研修場	会議場	宿施設	結婚式場	宴会場	グ릴・食堂	物品展示即売	ホール	その他
園長	191	172	92	27	51	135	124	129	8
保母等	2,001	1,427	990	207	262	900	1,142	1,167	135
計	2,191	1,599	1,082	234	313	1,035	1,266	1,296	143
率	23.9	17.5	11.8	2.5	3.4	11.3	13.8	14.2	1.6

なお、ホール設置を希望すると答えた園長が希望したその収容能力別

収容能力	150	200	250	300	500	700	1,000	1,200	1,500
希望数	1	5	6	5	16	1	12	1	2

金額	3,000	5,000	2,000~3,000	大1,000~1,500小200~400	未記入	計
数	2	1	1	1	72	129

神奈川県保育センターの建設についてアンケート

神奈川県保育会

神奈川県保育会では、全県下保育所従事者・保護者のあらゆる研修・交歓・運動の場を中心としての保育センター建設を期した運動の展開をめざし、これが実現の促進をはかっておりますが更にその具体的構想等について、会員全員の意向をこのアンケートで伺いその結果を整理して、その実現と促進に反映して参りたいと在じますのでよろしくご協力下さい。なお、アンケートは、次の項目のそれぞれについて該当するものに○印すると共に、特に意見がある場合は()内に記入して下さい。

- 保育センターの建設について
(イ) 賛成 (ロ) 反対 (ハ) どちらでもよい
意見 ()
- 保育センターの具体的希望建設場所(具体的地名を)。
(イ) (ロ) (ハ)
- 保育センターは人事や財政など公立にくらべ苦勞の甚だしく多い私立保育所のためにこそ建設されるべきだという意見がありますが、この意見について。
(イ) 賛成 (ロ) 反対 (ハ) どちらでもよい
意見 ()
- 保育センターは公私立を問わずあらゆる県下の保育所のセンターでなければならないとの考え方について。
(イ) 賛成 (ロ) 反対 (ハ) どちらでもよい
意見 ()
- 保育センターの建設については公の補助金だけでなく、われわれの資金の拠出も必要であるとなった場合について。
(イ) 拠出に応ずる (ロ) 拠出しない (ハ) どちらでもよい
意見 ()
- 前問で拠出に応ずるとお答えの方は具体的にその金額をどの位が良いとお考えですか。
万円くらい
- 保育センターの機能としてはどのようなものを希望しますか。希望するものに○印して下さい(いくつでもよい)。
(イ) 各種研修場 (ロ) 会議場 (ハ) 宿泊施設
(ニ) 結婚式場 (ホ) 宴会場 (ヘ) グ릴・食堂
(ト) 物品(保育用品・レコード等)展示即売 (チ) ホール
各収容 (リ) その他 ()
- 管理運営方式について意見をお持ちの場合は、その要点を書いて下さい。
意見 ()

昭和54年度 神奈川県保育会 事業計画

益々増大多様化する社会のニーズの中で、われら保育者は次代になう児童の福祉を高めるべく、不断の努力を傾注し、又、国際児童年のこの年にあらためて、児童権利宣言の基本を認識して、子どもの人権の完全な、かつ、調和した発展をうながすため、愛情と理解に満ちた保育の展開を期すべくつねに相互の連帯と資質の向上をはかり、地域福祉の拠点として一層地域の中に密着して行くことをねがい、次の事業を行う。

- 1 総会を開き予算、決算、事業計画その他の重要事項を審議する。
- 2 委員会は事業遂行に随時定期的に開催し円滑運営を協議する。
- 3 各種委員会を設けその積極的活動をおして保育の進展と事業の推進にあたる。
- 4 保育施設従事者が更に幅広い視野を持ち、保育諸問題に対処するため部門別な研修体制を整えそれぞれの資質向上をはかる。

実施して施設運営の充実と施設長の資質向上に資する。

- (2) 施設長専門職化がさげばれている今日、次の経営者、管理者養成の必要性にこたえるべく関係諸機関団体の協力を得て、養成研修の場を設け社会の要請にそうよう努力する。
- (3) 期待する保母像の養成をめざして一県内養成校との積極的な話し合いを深め、養成校に優秀な保母養成を期待し、保母資質向上達成の実を挙げるための意思疎通をはかる。
- (4) 新任保母激励会一新らしく保母所に採用された保母を集め、その負うところの大である置かれた立場と職責の重要性を強く認識させると共に、自覚と誇りに満ちて精励できるようによう激励する。
- (5) 保母会の育成一保母会活動に積極的に協力し、保母会の健全育成と助成を行う。
- (6) 保育所、その他職種従事者の研修も併せて行い一体的充実と質的向上をはかる。
- 5 保母の日と保育まつり

域ごとに関係諸機関の協力を得て幅広く展開しともし灯運動の浸透をはかりながら広く県民に保育所の果す役割と重要さを訴える。

なお、保母の日を記念し保育まつりの一環として多数の保母が参加できる保母のつどいを開催しレクリエーションを通じ日頃の労苦をねぎらう。

- 6 地域福祉一施設の社会化一施設を社会化し保育所の持つ専門性を地域に解放する等コミュニティ保育の問題を含めて施設の社会化を進め地域の中にかにあるべきかを追求すべく努力する。
- 7 障害児保育 近來各施設において積極的に取り組まれ効果を挙げつつありその実践例をもとにした研修、研究等の機会を設け更に多くの施設での実施を期待し総合保育の実を挙げたい。
- 8 保育センターの建設 会員多数の要望にそって全県下公私立保育所従事者、保護者のあらゆる研修、交歓、運動の中心としての保育センター建設を期すべく運動する。
- 9 共通研究テーマの研究を進め県大会、関東ブロック、全国大会と建設的な意見の積み上げを行い代表者を派遣する。

- 10 会報及び重要な委員会議決事項を含めた関係情報の速報を発行し広報活動の万全を期す。
- 11 表彰規程に基づき関係職員のもの

昭和五十三年度下半期 神奈川県保育会事業報告

表彰を行なうと共に各種表彰を祝し記念品を贈る。(以下略)

保育まつりの一環として日頃保育現場で心労する保母を集め藤沢市商工会議所ホールを会場に第一回保母のつどいを執行部有志と地元関係者等の献身的な協力を得て開催し参会者は会場を埋めつくした。まず立食パーティーでは予想外な保母さん方の健たんぶりに主催側が驚嘆する一幕、つづいて生バンド演奏に乗って会場狭しと拡がったダンスの輪、ハイライトは趣向をこらした多彩な福引きで賑い熱気が大きな渦となって盛会の裡に会を閉じ明日の保育前進に向って大きな活力を与えた。

○第9回保育施設見学
2月21日茅ヶ崎の浜須賀保育園及びフィートリッヂ緑ヶ浜保育園を対象に、本年度保育施設見学を実施した。参加申込みは県下全域から予定をはるかに超える盛況に、事務局ではバス席の都合もあり心ならずもお断りしなければならなかったことが心苦しかった。

○地区別施設長研修会
11月6日西湘地区、同月13日県央地区、同月28日湘南地区と分けて児童課の主唱する障害児保育についてと免許法の経過と問題点について多数参加を得て研修した。

○県内養成校との懇談会
11月29日県内各養成校就職指導担当者と本会委員が京浜女子大学に集い、求人求職情報の交換及び期待する保母の養成と獲得を目標とした意見を交換し懇談、一部校舎と授業参観を行なった。

○施設長宿泊研修
12月4日、5日県社協保育分科会と共催し箱根町湯本に施設長を集め、保育所をめぐる諸問題について全国保育協議会相原会長の講演と併せ保育者の免許法定運動の現況報告を宗近同促進委員長から聞きなお達成までの多難さを知らされた。

○保育まつり保母のつどい
12月8日県保母の日を中心とした

当日朝茅ヶ崎市役所ロビーに集
い市から提供されたマイクロバス
を含む2台のバスに分乗し、市内
の交通渋滞に悩まされながらも両
保育園の見学を終え、昼食時を利用
して市当局から福祉部長さんや
児童課長さんの出席を得て市の保
育行政等について有益なお話しを
頂き、そのあと寒川神社に詣で一
日の日程を無事終了解散した。

見学した両園は共に整備された
立地とそれを取り巻く環境の良さ
及び近代的設備に一同羨望し、又
フイートリッチ保育園での「こど
もの自主意思を尊重しそれを補助
する。モンテッソーリ」の幼児教
育の実践にふれ、他山の石として
多くの感銘を受けた。

「附記」 この見学実施にあたり
数々のご協力とご便宜を頂いた市
当局と地元保育園のご配慮に深く
感謝いたします。

役員名簿 (54年度)

神奈川県保育会

- 会長 鈴木萬吏 (西湘泰野)
- 副会長 鈴木栄一 (新日本)
- 鈴木花枝 (荻野すみれ)
- 今井寿子 (辻堂)
- 事務局長 富田英雄 (岩瀬)
- 会 計 朝比奈秀行 (むしどり第)

顧問 望月正道 (小田原)

監事 安部龍蔵 (みどりの家)
渡部将賢 (和順)
高橋忠男 (林台)

委員

- 小川玉子 (聖美)、堀越洋子 (小
向)、安藤仁美 (三田)、廣田正明
(玉成)、高木睦子 (長岡)、櫻井
シズ (日の出)、脇坂了教 (城ヶ
島)、山下淳一郎 (富士見)、渡辺
正幸 (松ヶ丘)、青山ウタ (柳町)、
白井恭子 (大神)、池田六郎 (富
水)、長谷川保 (国府津)、松井京
子 (江之浦)、牧石友信 (ひまわ
り)、石野さよ子 (ふくざわ)、相
馬翠 (二宮)、込山起一郎 (立花)、
平井敏正 (貴船)、曾根良二 (厚
木市立)、小泉俊道 (渋谷)、柳瀬
こう (やなせ)、大原森市 (わか
ば)、渡辺海存 (伊勢原)、本良美
寿 (たちばな)、中村照子 (吉岡)、
小島富子 (清水)、土屋イク子 (東
林)、関戸丈夫 (城山町)、宇賀神
志津子 (保母会)、村上ふみえ (保
母会)、登原由子 (保母会)

昭和五十四年度

神奈川県保母会新役員

- 会長 小田原市早川保育園
宇賀神志津子
- 副会長 相模原市相武台新日本保
育園 村上ふみえ
- 寒川町さむかわ保育園
登原由子
- 書記 上郡わかば保育園
湯山静江
- 藤沢市辻堂保育園
三輪和子
- 伊勢原市林台保育園
橋口章公子
- 南足柄市ふくざわ保育園
茂川千恵乃
- 伊勢原市林台保育園
橋口章公子
- 南足柄市ふくざわ保育園
茂川千恵乃

昭和五十三—五十四年度

新設新加入保育園紹介

- 神奈川県保育会
- ▽公立
こまじ保育園 (川崎市中原区)
中有馬保育園 (川崎市高津区)
馬絹保育園 (同)
坂戸保育園 (同)
土橋保育園 (同)
土淵保育園 (同)
虹ヶ丘保育園 (同)
南生田保育園 (川崎市多摩区)

梶ヶ谷保育園 (川崎市高津区)
しぶやがはら保育園 (藤沢市)
高山保育園 (同)

浜須賀保育所 (茅ヶ崎市)
広畑保育園 (秦野市)
渋沢保育園 (同)

文京保育園 (相模原市)
古淵保育園 (同)

麻溝保育園 (同)
福田保育園 (大和市)

相模ヶ丘第2保育園 (座間市)
勝瀬保育園 (海老名市)

中津南保育園 (愛川町)
▽私立

すぎのこ保育園 (川崎市多摩区)
井田保育園 (川崎市中原区)

亀井野保育園 (藤沢市)
大庭保育園 (同)

桜山保育園 (逗子市)
富士見保育園 (平塚市)

みどり保育所 (同)
飯田岡保育園 (小田原市)

なでしこ保育園 (秦野市)
ふじ第2保育園 (相模原市)

横山台保育園 (同)
和泉保育園 (同)

むくどり第2保育園 (同)
松が枝保育園 (同)

たけのこ保育園 (同)
モニカ保育園 (大和市)

あゆみ保育園 (座間市)
大原保育園 (伊勢原市)

清心保育園 (鎌倉市)

三田保育園 (厚木市)
おとき保育園 (綾瀬市)
太田和保育園 (横須賀市)

新加入会員

▽公立
出来野保育園 (川崎市川崎区)

平保育園 (川崎市高津区)
栗原保育園 (座間市)

小松原保育園 (同)
相模台保育園 (同)

相模ヶ丘保育園 (同)
緑ヶ丘保育園 (同)

相武台保育園 (同)
ちくさ保育園 (同)

東原保育園 (同)
ひばりが丘保育園 (同)

小坪保育園 (逗子市)
綾南保育園 (綾瀬市)

大上保育園 (同)
▽私立

ひばり保育園 (川崎市多摩区)
二葉保育園 (藤沢市)

沼間愛児園 (逗子市)
下和田保育園 (大和市)

吉岡保育園 (綾瀬市)
みちる愛児園 (二宮町)

(横浜市保育福祉部会新設)

▽公立
秋葉保育園 (戸塚区)

野庭第2保育園 (港南区)
港南台保育園 (同)

天王町保育園 (保土ヶ谷区)



保育関係行政職員

人事異動

▽神奈川県(六月一日付)

新任
民生部長

田中信夫(労働部長)

民生部次長

上田 卓(参事、民生総務室長)

民生部児童課長

一見哲次(民生総務室総括主管)

同児童課長代理

舟田明男(児童課々長補佐)

同児童課々長補佐

新川成行(児童課係係長)

同児童課係係長

前田謙一(児童課係係)

転任

教育長兼教育センター所長

阿部治夫(民生部長)

総務部事務課長

橋爪滝三郎(児童課長)

商工部団体育成課長

小久保一利(児童課々長代理)

児童課養護担当課長補佐

内田和男(児童課係係担当)

▽川崎市(五月一日付)

保育部係係第一課長

高木忠雄(高津区福祉事務所長)

田島福祉事務所長

内田祐一(保育部係係第一課長)

おめでとぅ

ございます

▽昭和五十三年秋以降社会福祉事業関係において大臣表彰以上の栄誉を受けられた方々

勲七等宝冠章

野川南台保育園々長

長崎百合子殿

岩愛児園主任保母 和泉照子殿

厚生大臣表彰

聖美保育園々長 小川玉子殿

柳瀬保育園々長 柳瀬留治殿

元金目保育園副園長 堀部幸子殿

▽ご冥福を祈ります

石川教寿氏(前春光保育園長)

昭和五十四年五月二日逝去

予対カンパと開発途上国

への拠出全協力で感謝

例年の予対運動資金カンパと併せ世界は一つ愛の手を開発途上国の恵まれない子どもたちの上にと運動を展開したところ多くの協力が寄せられ感謝いたします。30年前敗戦直後世界の国々から受けた食糧物資の救援に飢餓と荒廃から我が国が救われたあの感謝を今改めて想起しこの運動にご協力を！ 8月末日まで



この頃東京の街並を見て、街中が多国籍と言いか、無国籍と言いか服装、食物、住居すべてが国籍不明であり、日本個々の生活慣習を見つづけるのが難しくなってきた。

今、私の息子が居た部屋にリンドラと言いかナグ人が居候している。彼女はカナダの国費で日本の民族舞踊の研究に来ていて日本の生活にひたろうと真摯である。

日本にきたのだから畳に座り椅子は要らないと言いか、銭湯にも行くし、おそばが大好き。ところが私自身、自分の家の生活を見直してみ、これが日本人の生活慣習だと言えるものが何も無いのに驚いてしまった。

自分の信条だけでも日本人たらんと彼女に話すのだが、これがもって難しい。彼女の日本語習得を待つしかない。

私の家庭の事情を話し、やっと日本語が判ってもらえたのが富田兄。『はいく神奈川』の編集の責を次回から大兄に委ねることが出来る。

(鈴木栄一)

◆今年の「保母の日」といのは、民生部長・児童課長はじめ児童課の方々の御努力によって県民ホールで開催されることになったそう、嬉しく思っています。という事になりますと、「保育まつり保母のつどい」のパーティーも、横浜港のそばが理想ということになります。山下公園のまわりには、大きなホールがないので、ホールさがしに頭を痛めています。

◆風の便りによりますと、県民ホールでの「保母の日」のアウトラクションには、一流のおおものが出演するらしいと聞きませした。それと、あの大きな県民ホールを、是非満員にするためにも、各地区での「保育まつり」の行事は、十二月一日を避けていただきたいと思ひます。

◆国際児童年のユニセフの募金は成果をあげていますが、アジアの諸国には、食べるものがないと栄養失調に苦しんでいる人が沢山います。私は、先年訪れた、タイの奥地の子供達へのお土産に、頭痛薬を沢山持って行きました。彼等は、栄養失調のために慢性的な頭痛に悩まされているのです。

(富田英雄)

